

水道工事積算基準及び標準歩掛表 新旧対照表

改定項／備考	新（令和7年7月1日）	旧（令和6年7月1日）
表紙／ 年版変更	<p data-bbox="519 693 1617 766">水道工事積算基準及び標準歩掛表</p> <p data-bbox="801 924 1335 976">令和7年7月1日改正</p> <p data-bbox="875 1743 1261 1795">神奈川県企業庁</p>	<p data-bbox="1721 693 2819 766">水道工事積算基準及び標準歩掛表</p> <p data-bbox="2003 924 2537 976">令和6年7月1日改正</p> <p data-bbox="2077 1743 2463 1795">神奈川県企業庁</p>

水道工事積算基準及び標準歩掛表 新旧対照表

改定項／備考	新（令和7年7月1日）	旧（令和6年7月1日）
目次 11／ 第4節浄水施設項歩掛削除	<p>第Ⅲ章 委託関係歩掛</p> <p>第1節 設計業務委託料積算基準</p> <p>1-1 適用範囲..... 259</p> <p>1-2 業務委託料の構成..... 259</p> <p>1-3 業務委託料の費目..... 259</p> <p>1-4 業務委託料の積算..... 260</p> <p>1-5 設計変更の積算..... 261</p> <p>1-6 設計留意書の作成..... 261</p> <p>1-7 電子納品製作費..... 262</p> <p>1-8 設計等における数値の扱い..... 262</p> <p>第2節 設計業務委託歩掛</p> <p>2-1 開削工法..... 263</p> <p>2-2 推進工法..... 269</p> <p>2-3 既設管内配管工法..... 275</p> <p>2-4 シールド工法..... 278</p> <p>2-5 水管橋..... 281</p> <p>2-6 配水池..... 287</p> <p>第3節 その他委託歩掛</p> <p>3-1 減圧弁等点検委託..... 300</p> <p>3-2 大型仕切弁点検整備工..... 303</p> <p>3-3 非常用貯水タンク点検清掃工..... 305</p> <p>3-4 管網区整備委託..... 306</p> <p>3-5 検満量水器等取替委託..... 308</p> <p style="text-align: center; color: red;">削除</p>	<p>第Ⅲ章 委託関係歩掛</p> <p>第1節 設計業務委託料積算基準</p> <p>1-1 適用範囲..... 259</p> <p>1-2 業務委託料の構成..... 259</p> <p>1-3 業務委託料の費目..... 259</p> <p>1-4 業務委託料の積算..... 260</p> <p>1-5 設計変更の積算..... 261</p> <p>1-6 設計留意書の作成..... 261</p> <p>1-7 電子納品製作費..... 262</p> <p>1-8 設計等における数値の扱い..... 262</p> <p>第2節 設計業務委託歩掛</p> <p>2-1 開削工法..... 263</p> <p>2-2 推進工法..... 269</p> <p>2-3 既設管内配管工法..... 275</p> <p>2-4 シールド工法..... 278</p> <p>2-5 水管橋..... 281</p> <p>2-6 配水池..... 287</p> <p>第3節 その他委託歩掛</p> <p>3-1 減圧弁等点検委託..... 300</p> <p>3-2 大型仕切弁点検整備工..... 303</p> <p>3-3 非常用貯水タンク点検清掃工..... 305</p> <p>3-4 管網区整備委託..... 306</p> <p>3-5 検満量水器等取替委託..... 308</p> <p style="color: red;">第4節 浄水場施設委託歩掛</p> <p style="color: red;">4-1 塩素注入設備等点検清掃委託..... 314</p> <p style="color: red;">4-2 寒川浄水場薬品注入設備点検委託..... 316</p> <p style="color: red;">4-3 土屋ケーキ処分浸出水処理施設保守点検業務委託..... 317</p> <p style="color: red;">4-4 膜ろ過設備保守点検委託..... 319</p>

水道工事積算基準及び標準歩掛表 新旧対照表

改定項／備考	新（令和7年7月1日）	旧（令和6年7月1日）
目次 12	第IV章 標準断面図 4-1 異形管防護工..... <u>316</u> 4-2 標準掘削断面..... <u>319</u> 4-3 不断水式取出土工..... <u>325</u> 4-4 取出土工..... <u>326</u> 4-5 弁・栓類増設土工..... <u>327</u> 4-6 撤去・閉塞土工..... <u>328</u> 4-7 不断水式閉止工設置土工..... <u>329</u> 4-8 不断水式バタフライ弁（コスモ工機型）設置土工図..... <u>330</u> 4-9 不断水式バタフライ弁（大成機工型）設置土工図..... <u>332</u> 4-10 上部作業空間..... <u>333</u> 4-11 地中貫孔配管工標準施工図..... <u>334</u> 4-12 エンドミル不断水式仕切弁設置土工図 <u>335</u> 4-13 エアーバルーン止水土工図..... <u>336</u> 4-14 再掘削工土工図..... <u>337</u>	第IV章 標準断面図 4-1 異形管防護工..... <u>321</u> 4-2 標準掘削断面..... <u>324</u> 4-3 不断水式取出土工..... <u>330</u> 4-4 取出土工..... <u>331</u> 4-5 弁・栓類増設土工..... <u>332</u> 4-6 撤去・閉塞土工..... <u>333</u> 4-7 不断水式閉止工設置土工..... <u>334</u> 4-8 不断水式バタフライ弁（コスモ工機型）設置土工図..... <u>335</u> 4-9 不断水式バタフライ弁（大成機工型）設置土工図..... <u>337</u> 4-10 上部作業空間..... <u>338</u> 4-11 地中貫孔配管工標準施工図..... <u>339</u> 4-12 エンドミル不断水式仕切弁設置土工図 <u>340</u> 4-13 エアーバルーン止水土工図..... <u>341</u> 4-14 再掘削工土工図..... <u>342</u>

水道工事積算基準及び標準歩掛表 新旧対照表

改定項／備考	新（令和7年7月1日）	旧（令和6年7月1日）																																																																				
<p>項37／ 現場管理費率の改定</p>	<p>(1) 現場管理費の計算 施工時期、工事期間、施工地域を考慮した計算</p> <p>現場管理費＝対象純工事費×{(現場管理費率標準値(Jo)×補正係数)+補正值} 対象純工事費：純工事費+支給品費</p> <p>ただし、現場管理費率標準値は、表3-3-3による。 補正係数は、(3)イ 施工地域を考慮した現場管理費率の補正及び計算による。 補正值は、(3)ア 施工時期、工事期間等を考慮した現場管理費率の補正による。 なお、補正係数を乗じる場合は、現場管理費標準値(Jo)の端数処理後に係数を乗じて、小数第3位を四捨五入して第2位とする。</p> <p>表3-3-3 現場管理費率標準値</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3" style="width: 15%;">工種区分</th> <th colspan="2" style="width: 15%;">対象額(Np)</th> <th style="width: 15%;">1,000万円以下</th> <th style="width: 15%;">1,000万円を超え20億円以下</th> <th style="width: 15%;">20億円を超えるもの</th> </tr> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">適用区分</th> <th rowspan="2">下記の率とする</th> <th colspan="2">A×Npbにより算定された率とする。ただし、変数値は下記による。</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>b</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開削工事及び小口径推進工事等</td> <td></td> <td></td> <td>38.21%</td> <td>202.3</td> <td>-0.1034</td> <td>22.09%</td> </tr> <tr> <td>シールド工事及び推進工事</td> <td></td> <td></td> <td>34.99%</td> <td>49.0</td> <td>-0.0209</td> <td>31.32%</td> </tr> <tr> <td>構造物工事（浄水場等）</td> <td></td> <td></td> <td>32.72%</td> <td>46.8</td> <td>-0.0222</td> <td>29.09%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 算定式 $J_o = A \cdot N_p^b$ ただし、Jo：現場管理費率（%） Np：対象純工事費（円） A、b：変数値</p> <p>注1. Joの値は、小数第3位を四捨五入して第2位とする。 注2. 対象とする純工事費については、「3-2-1 共通仮設費 (2) 算定方法 ア 率計算による部分」の表3-2-1-1 発注形態別対象表及び「3-2-1 共通仮設費 (2) 算定方法 オ 間接工事費等の項目別対象」の表3-2-1-2 間接工事費等の項目別対象表を参照のこと。</p>	工種区分	対象額(Np)		1,000万円以下	1,000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの	適用区分		下記の率とする	A×Npbにより算定された率とする。ただし、変数値は下記による。		A	b	開削工事及び小口径推進工事等			38.21%	202.3	-0.1034	22.09%	シールド工事及び推進工事			34.99%	49.0	-0.0209	31.32%	構造物工事（浄水場等）			32.72%	46.8	-0.0222	29.09%	<p>(8) 現場管理費の計算 施工時期、工事期間、施工地域を考慮した計算</p> <p>現場管理費＝対象純工事費×{(現場管理費率標準値(Jo)×補正係数)+補正值} 対象純工事費：純工事費+支給品費</p> <p>ただし、現場管理費率標準値は、表3-3-3による。 補正係数は、(3)イ 施工地域を考慮した現場管理費率の補正及び計算による。 補正值は、(3)ア 施工時期、工事期間等を考慮した現場管理費率の補正による。 なお、補正係数を乗じる場合は、現場管理費標準値(Jo)の端数処理後に係数を乗じて、小数第3位を四捨五入して第2位とする。</p> <p>表3-3-3 現場管理費率標準値</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3" style="width: 15%;">工種区分</th> <th colspan="2" style="width: 15%;">対象額(Np)</th> <th style="width: 15%;">1,000万円以下</th> <th style="width: 15%;">1,000万円を超え20億円以下</th> <th style="width: 15%;">20億円を超えるもの</th> </tr> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">適用区分</th> <th rowspan="2">下記の率とする</th> <th colspan="2">A×Npbにより算定された率とする。ただし、変数値は下記による。</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>b</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開削工事及び小口径推進工事等</td> <td></td> <td></td> <td>37.79%</td> <td>229.8</td> <td>-0.1120</td> <td>20.88%</td> </tr> <tr> <td>シールド工事及び推進工事</td> <td></td> <td></td> <td>34.56%</td> <td>56.6</td> <td>-0.0306</td> <td>29.39%</td> </tr> <tr> <td>構造物工事（浄水場等）</td> <td></td> <td></td> <td>32.44%</td> <td>52.7</td> <td>-0.0301</td> <td>27.66%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(9) 算定式 $J_o = A \cdot N_p^b$ ただし、Jo：現場管理費率（%） Np：対象純工事費（円） A、b：変数値</p> <p>(注1) Joの値は、小数第3位を四捨五入して第2位とする。 (注2) 対象とする純工事費については、「3-2-1 共通仮設費 (2) 算定方法 1) 率計算による部分」の表3-2-1-1 発注形態別対象表及び「3-2-1 共通仮設費 (2) 算定方法 5) 間接工事費等の項目別対象」の表3-2-1-2 間接工事費等の項目別対象表を参照のこと。</p>	工種区分	対象額(Np)		1,000万円以下	1,000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの	適用区分		下記の率とする	A×Npbにより算定された率とする。ただし、変数値は下記による。		A	b	開削工事及び小口径推進工事等			37.79%	229.8	-0.1120	20.88%	シールド工事及び推進工事			34.56%	56.6	-0.0306	29.39%	構造物工事（浄水場等）			32.44%	52.7	-0.0301	27.66%
工種区分	対象額(Np)		1,000万円以下	1,000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの																																																																	
	適用区分		下記の率とする	A×Npbにより算定された率とする。ただし、変数値は下記による。																																																																		
				A	b																																																																	
開削工事及び小口径推進工事等			38.21%	202.3	-0.1034	22.09%																																																																
シールド工事及び推進工事			34.99%	49.0	-0.0209	31.32%																																																																
構造物工事（浄水場等）			32.72%	46.8	-0.0222	29.09%																																																																
工種区分	対象額(Np)		1,000万円以下	1,000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの																																																																	
	適用区分		下記の率とする	A×Npbにより算定された率とする。ただし、変数値は下記による。																																																																		
				A	b																																																																	
開削工事及び小口径推進工事等			37.79%	229.8	-0.1120	20.88%																																																																
シールド工事及び推進工事			34.56%	56.6	-0.0306	29.39%																																																																
構造物工事（浄水場等）			32.44%	52.7	-0.0301	27.66%																																																																

水道工事積算基準及び標準歩掛表 新旧対照表

改定項／備考	新（令和7年7月1日）	旧（令和6年7月1日）
<p>項45／ 文章訂正</p>	<p>3-9 工事における工期の延長等に伴う増加費用等の積算について</p> <p>受注者の責めに帰すことができないものにより請負工事の設計図書の変更に伴う工期の延長や一時中止（以下「工期延長等」という。）をした場合の増加費用等の負担については、次のとおりとする。工期延長等期間が3ヶ月以内は標準積算により算定し、工期延長等期間が3ヶ月を超える場合、維持工事等経常的な工事である場合など標準積算によりがたい場合は、受注者から増加費用に係る見積りを求め、受発注者間で協議を行い、増加費用を算定する。</p> <p>土木工事標準積算基準書（工事の一時中止に伴う増加費用等の積算）に準ずる。</p> <p>（1）算定方法</p> <p>工期延長等に伴う現場維持等に要する費用の算定は、下記の式により算定する。</p> $G = dg \times J + \alpha$ <p>ただし、</p> <p>G：工期延長等に伴う現場維持等の費用（単位：円、1,000円未満切り捨て） dg：工期延長等に係る現場経費率（単位：％、小数第4位四捨五入3位止め） J：対象額（工期延長等の現場管理費対象純工事費）（単位：円、1,000円未満切り捨て） α：積上げ費用（単位：円、1,000円未満切り捨て）</p> <p>1）工期延長等に伴い増加する現場経費率</p> $dg = A \{ (J / (a \times J^b + N))^b - (J / (a \times J^b)) \} + (N \times R \times 100) / J$ <p>ただし、</p> <p>dg：工期延長等に伴い増加する現場経費率（単位：％、小数第4位四捨五入3位止め） J：対象額（工期延長等の現場管理費対象純工事費）（単位：円、1,000円未満切り捨て） N：工期延長等日数（受注者の責めに帰す場合は除く）（日）</p> <p>ただし、部分中止の場合は、部分中止に伴う工期延期日数</p> <p>R：公共工事設計労務単価（土木一般世話役） A、B、a、b：工種毎に決まる係数（別表-7）</p> <p style="text-align: center;">～省略～</p>	<p>3-9 工事における工期の延長等に伴う増加費用等の積算について</p> <p>受注者の責めに帰すことができないものにより請負工事の設計図書の変更に伴う工期の延長や一時中止（以下「工期延長等」という。）をした場合の増加費用等の負担については、次のとおりとする。工期延長等期間が3ヶ月以内は標準積算により算定し、工期延長等期間が3ヶ月を超える場合、維持工事等経常的な工事である場合など標準積算によりがたい場合は、受注者から増加費用に係る見積りを求め、受発注者間で協議を行い増加費用を算定する。</p> <p>土木工事標準積算基準書（工事の一時中止に伴う増加費用等の積算）に準ずる。</p> <p>（1）算定方法</p> <p>工期延長等に伴う現場維持等に要する費用の算定は、下記の式により算定する。</p> $G = dg \times J + \alpha$ <p>ただし、</p> <p>G：工期延長等に伴う現場維持等の費用（単位：円、1,000円未満切り捨て） dg：工期延長等に係る現場経費率（単位：％、小数第4位四捨五入3位止め） J：対象額（工期延長等の現場管理費対象純工事費）（単位：円、1,000円未満切り捨て） α：積上げ費用（単位：円、1,000円未満切り捨て）</p> <p>1）工期延長等に伴い増加する現場経費率</p> $dg = A \{ (J / (a \times J^b + N))^b - (J / (a \times J^b)) \} + (N \times R \times 100) / J$ <p>ただし、</p> <p>dg：工期延長等に伴い増加する現場経費率（単位：％、小数第4位四捨五入3位止め） J：対象額（工期延長等の現場管理費対象純工事費）（単位：円、1,000円未満切り捨て） N：工期延長等日数（受注者の責めに帰す場合は除く）（日）</p> <p>ただし、部分中止の場合は、部分中止に伴う工期延期日数</p> <p>R：公共工事設計労務単価（土木一般世話役） A、B、a、b：<u>各</u>工種毎に決まる係数（別表-7）</p> <p style="text-align: center;">～省略～</p>

水道工事積算基準及び標準歩掛表 新旧対照表

改定項／備考	新（令和7年7月1日）	旧（令和6年7月1日）																																				
項 60／ (7) 項目追加	<p style="text-align: center;">～省略～</p> <p>(5) T字管・割T字管取出し工</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">分岐管径</th> <th style="width: 30%;">1日当たり取出し数(カ所/日)</th> <th style="width: 55%;">適 用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100mm以上</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>埋戻し時の路盤及び仮復旧を含む。</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 工程上1日で施工できるものは、1日2カ所以上とすることができる。</p> <p>(6) 仕切弁・消火栓増設工</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">工 種</th> <th style="width: 30%;">1日当たり増設カ所数(カ所/日)</th> <th style="width: 55%;">適 用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仕 切 弁</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>埋戻し及び筐設置を含む。</td> </tr> <tr> <td>消火栓(本管切断)</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>" (不 断 水)</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 工程上、上表によらず施工できる場合は、この限りではない。</p> <p style="color: red; text-decoration: underline;">(7) <u>上記以外の工種がある場合は、土木工事標準積算基準書（神奈川県県土整備局）等を基に工事日数を算出する。</u></p> <p>6-1-3 準備期間日数等算出基準</p> <p>(1) 準備 期 間 準備及び後片付け、各種手続き及び書類整理等の日数として20日間を見込む。</p> <p>(2) 材 料 調 達 期 間 鋳鉄管材料等を請負人持材料とする場合は調達期間として、φ300mm以下で10日間程度、φ400mm以上で40日間程度を見込む。また、口径に関わらず高圧型（10K仕様等）の材料についても40日間程度を見込む。</p>	分岐管径	1日当たり取出し数(カ所/日)	適 用	100mm以上	1	埋戻し時の路盤及び仮復旧を含む。	工 種	1日当たり増設カ所数(カ所/日)	適 用	仕 切 弁	1	埋戻し及び筐設置を含む。	消火栓(本管切断)	1	"	" (不 断 水)	2	"	<p style="text-align: center;">～省略～</p> <p>(5) T字管・割T字管取出し工</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">分岐管径</th> <th style="width: 30%;">1日当たり取出し数(カ所/日)</th> <th style="width: 55%;">適 用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100mm以上</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>埋戻し時の路盤及び仮復旧を含む。</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 工程上1日で施工できるものは、1日2カ所以上とすることができる。</p> <p>(6) 仕切弁・消火栓増設工</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">工 種</th> <th style="width: 30%;">1日当たり増設カ所数(カ所/日)</th> <th style="width: 55%;">適 用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仕 切 弁</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>埋戻し及び筐設置を含む。</td> </tr> <tr> <td>消火栓(本管切断)</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>" (不 断 水)</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 工程上、上表によらず施工できる場合は、この限りではない。</p> <p>6-1-3 準備期間日数等算出基準</p> <p>(1) 準備 期 間 準備及び後片付け、各種手続き及び書類整理等の日数として20日間を見込む。</p> <p>(2) 材 料 調 達 期 間 鋳鉄管材料等を請負人持材料とする場合は調達期間として、φ300mm以下で10日間程度、φ400mm以上で40日間程度を見込む。また、口径に関わらず高圧型（10K仕様等）の材料についても40日間程度を見込む。</p>	分岐管径	1日当たり取出し数(カ所/日)	適 用	100mm以上	1	埋戻し時の路盤及び仮復旧を含む。	工 種	1日当たり増設カ所数(カ所/日)	適 用	仕 切 弁	1	埋戻し及び筐設置を含む。	消火栓(本管切断)	1	"	" (不 断 水)	2	"
分岐管径	1日当たり取出し数(カ所/日)	適 用																																				
100mm以上	1	埋戻し時の路盤及び仮復旧を含む。																																				
工 種	1日当たり増設カ所数(カ所/日)	適 用																																				
仕 切 弁	1	埋戻し及び筐設置を含む。																																				
消火栓(本管切断)	1	"																																				
" (不 断 水)	2	"																																				
分岐管径	1日当たり取出し数(カ所/日)	適 用																																				
100mm以上	1	埋戻し時の路盤及び仮復旧を含む。																																				
工 種	1日当たり増設カ所数(カ所/日)	適 用																																				
仕 切 弁	1	埋戻し及び筐設置を含む。																																				
消火栓(本管切断)	1	"																																				
" (不 断 水)	2	"																																				

水道工事積算基準及び標準歩掛表 新旧対照表

改定項／備考	新（令和7年7月1日）	旧（令和6年7月1日）
<p>項 61／ 雨休率の改定</p>	<p>(3) 雨休率から算定する不稼働日 休日（土日、祝日、年末年始休暇及び夏期休暇）、降雨降雪日（1日の降雨・降雪量が10mm以上/日）及び猛暑日（WBGT値が31以上の日）*の年間発生率である雨休率を<u>0.83</u>とし、純工事日数に雨休率を乗じた日数を不稼働日として見込む。 ※猛暑日の日数は、年ごとのWBGT値31以上の時間（8時から17時の間）を日数換算し、平均した値（対象は5ヵ年）</p> <p>(4) 雨休率から求めた不稼働日数は、小数第1位を切り上げ整数止めとする。</p> <p>(5) 水圧試験期間 管路水圧試験を行う場合、3日間を標準として見込む。</p> <p>(6) 上記に関わらず、特別な事情（交通規制、競合工事による工程調整等）がある場合は別途加算することが出来るものとする。</p> <p>6-2 配水池・路面復旧工事等の工期 工期は、純工事日数と準備期間日数等を算出、加算し、5日単位で切上げる。純工事日数は、工種ごとの施工能力等により算定し、準備期間日数等は6-1-3を準用する。</p>	<p>(3) 雨休率から算定する不稼働日 休日（土日、祝日、年末年始休暇及び夏期休暇）、降雨降雪日（1日の降雨・降雪量が10mm以上/日）及び猛暑日（WBGT値が31以上の日）*の年間発生率である雨休率を<u>0.8</u>とし、純工事日数に雨休率を乗じた日数を不稼働日として見込む。 ※猛暑日の日数は、年ごとのWBGT値31以上の時間（8時から17時の間）を日数換算し、平均した値（対象は5ヵ年）</p> <p>(4) 雨休率から求めた不稼働日数は、小数第1位を切り上げ整数止めとする。</p> <p>(5) 水圧試験期間 管路水圧試験を行う場合、3日間を標準として見込む。</p> <p>(6) 上記に関わらず、特別な事情（交通規制、競合工事による工程調整等）がある場合は別途加算することが出来るものとする。</p> <p>6-2 配水池・路面復旧工事等の工期 工期は、純工事日数と準備期間日数等を算出、加算し、5日単位で切上げる。純工事日数は、<u>各</u>工種ごとの施工能力等により算定し、準備期間日数等は6-1-3を準用する。</p>

水道工事積算基準及び標準歩掛表 新旧対照表

改定項／備考	新（令和7年7月1日）	旧（令和6年7月1日）																																																																																																																																																																																																																																																								
項84/ 歩掛追加	<p style="text-align: center;">新（令和7年7月1日）</p> <p>1-2-4-7 フランジ接合工 DD121202181 取外工 DD121202182 フランジ補強金具設置工 DD121202183 1口当たり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-18</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>上記合計額の1.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、パッキン取付を含む。 注2. 撤去工は、本歩掛の60%とする。 注3. 諸雑費には、接合器具損料を含む。 注4. 口径1100mm以下のフランジ継手へ耐震補強金具を設置する場合、本歩掛の70%とする。</p> <p>表2-18 フランジ接合工 1口当たり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="2">JWWA 7.5K</th> <th colspan="2">JWWA 10K</th> </tr> <tr> <th>配管工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>配管工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.06</td><td>0.06</td><td>0.11</td><td>0.11</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.06</td><td>0.06</td><td>0.11</td><td>0.11</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.07</td><td>0.07</td><td>0.12</td><td>0.12</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.08</td><td>0.08</td><td>0.13</td><td>0.13</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.11</td><td>0.11</td><td>0.17</td><td>0.17</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.12</td><td>0.12</td><td>0.18</td><td>0.18</td></tr> <tr><td>500</td><td>0.14</td><td>0.14</td><td>0.22</td><td>0.22</td></tr> <tr><td>600</td><td>0.17</td><td>0.17</td><td>0.25</td><td>0.25</td></tr> <tr><td>700</td><td>0.19</td><td>0.19</td><td>0.28</td><td>0.28</td></tr> <tr><td>800</td><td>0.24</td><td>0.24</td><td>0.33</td><td>0.33</td></tr> <tr><td>900</td><td>0.29</td><td>0.29</td><td>0.39</td><td>0.39</td></tr> <tr><td>1,000</td><td>0.34</td><td>0.34</td><td>0.44</td><td>0.44</td></tr> <tr><td>1,100</td><td>0.38</td><td>0.38</td><td>0.48</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>1,200</td><td>0.46</td><td>0.46</td><td>0.56</td><td>0.56</td></tr> <tr><td>1,350</td><td>0.56</td><td>0.56</td><td>0.70</td><td>0.70</td></tr> <tr><td>1,500</td><td>0.68</td><td>0.68</td><td>0.83</td><td>0.83</td></tr> <tr><td>1,650</td><td>0.99</td><td>0.99</td><td>0.99</td><td>0.99</td></tr> <tr><td>1,800</td><td>1.11</td><td>1.11</td><td>1.11</td><td>1.11</td></tr> <tr><td>2,000</td><td>1.31</td><td>1.31</td><td>1.31</td><td>1.31</td></tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表2-18	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%	計				呼び径 (mm)	JWWA 7.5K		JWWA 10K		配管工 (人)	普通作業員 (人)	配管工 (人)	普通作業員 (人)	75	0.06	0.06	0.11	0.11	100	0.06	0.06	0.11	0.11	150	0.07	0.07	0.12	0.12	200	0.08	0.08	0.13	0.13	300	0.11	0.11	0.17	0.17	400	0.12	0.12	0.18	0.18	500	0.14	0.14	0.22	0.22	600	0.17	0.17	0.25	0.25	700	0.19	0.19	0.28	0.28	800	0.24	0.24	0.33	0.33	900	0.29	0.29	0.39	0.39	1,000	0.34	0.34	0.44	0.44	1,100	0.38	0.38	0.48	0.48	1,200	0.46	0.46	0.56	0.56	1,350	0.56	0.56	0.70	0.70	1,500	0.68	0.68	0.83	0.83	1,650	0.99	0.99	0.99	0.99	1,800	1.11	1.11	1.11	1.11	2,000	1.31	1.31	1.31	1.31	<p style="text-align: center;">旧（令和6年7月1日）</p> <p>1-2-4-7 フランジ接合工 DD121202181 取外工 DD121202182 1口当たり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-18</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>上記合計額の1.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、パッキン取付を含む。 注2. 撤去工は、本歩掛の60%とする。 注3. 諸雑費には、接合器具損料を含む。</p> <p>表2-18 フランジ接合工 1口当たり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="2">JWWA 7.5K</th> <th colspan="2">JWWA 10K</th> </tr> <tr> <th>配管工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>配管工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.06</td><td>0.06</td><td>0.11</td><td>0.11</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.06</td><td>0.06</td><td>0.11</td><td>0.11</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.07</td><td>0.07</td><td>0.12</td><td>0.12</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.08</td><td>0.08</td><td>0.13</td><td>0.13</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.11</td><td>0.11</td><td>0.17</td><td>0.17</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.12</td><td>0.12</td><td>0.18</td><td>0.18</td></tr> <tr><td>500</td><td>0.14</td><td>0.14</td><td>0.22</td><td>0.22</td></tr> <tr><td>600</td><td>0.17</td><td>0.17</td><td>0.25</td><td>0.25</td></tr> <tr><td>700</td><td>0.19</td><td>0.19</td><td>0.28</td><td>0.28</td></tr> <tr><td>800</td><td>0.24</td><td>0.24</td><td>0.33</td><td>0.33</td></tr> <tr><td>900</td><td>0.29</td><td>0.29</td><td>0.39</td><td>0.39</td></tr> <tr><td>1,000</td><td>0.34</td><td>0.34</td><td>0.44</td><td>0.44</td></tr> <tr><td>1,100</td><td>0.38</td><td>0.38</td><td>0.48</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>1,200</td><td>0.46</td><td>0.46</td><td>0.56</td><td>0.56</td></tr> <tr><td>1,350</td><td>0.56</td><td>0.56</td><td>0.70</td><td>0.70</td></tr> <tr><td>1,500</td><td>0.68</td><td>0.68</td><td>0.83</td><td>0.83</td></tr> <tr><td>1,650</td><td>0.99</td><td>0.99</td><td>0.99</td><td>0.99</td></tr> <tr><td>1,800</td><td>1.11</td><td>1.11</td><td>1.11</td><td>1.11</td></tr> <tr><td>2,000</td><td>1.31</td><td>1.31</td><td>1.31</td><td>1.31</td></tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表2-18	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%	計				呼び径 (mm)	JWWA 7.5K		JWWA 10K		配管工 (人)	普通作業員 (人)	配管工 (人)	普通作業員 (人)	75	0.06	0.06	0.11	0.11	100	0.06	0.06	0.11	0.11	150	0.07	0.07	0.12	0.12	200	0.08	0.08	0.13	0.13	300	0.11	0.11	0.17	0.17	400	0.12	0.12	0.18	0.18	500	0.14	0.14	0.22	0.22	600	0.17	0.17	0.25	0.25	700	0.19	0.19	0.28	0.28	800	0.24	0.24	0.33	0.33	900	0.29	0.29	0.39	0.39	1,000	0.34	0.34	0.44	0.44	1,100	0.38	0.38	0.48	0.48	1,200	0.46	0.46	0.56	0.56	1,350	0.56	0.56	0.70	0.70	1,500	0.68	0.68	0.83	0.83	1,650	0.99	0.99	0.99	0.99	1,800	1.11	1.11	1.11	1.11	2,000	1.31	1.31	1.31	1.31
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																																																																																																																							
配管工		人	表2-18																																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																																																																																																																							
諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																										
呼び径 (mm)	JWWA 7.5K		JWWA 10K																																																																																																																																																																																																																																																							
	配管工 (人)	普通作業員 (人)	配管工 (人)	普通作業員 (人)																																																																																																																																																																																																																																																						
75	0.06	0.06	0.11	0.11																																																																																																																																																																																																																																																						
100	0.06	0.06	0.11	0.11																																																																																																																																																																																																																																																						
150	0.07	0.07	0.12	0.12																																																																																																																																																																																																																																																						
200	0.08	0.08	0.13	0.13																																																																																																																																																																																																																																																						
300	0.11	0.11	0.17	0.17																																																																																																																																																																																																																																																						
400	0.12	0.12	0.18	0.18																																																																																																																																																																																																																																																						
500	0.14	0.14	0.22	0.22																																																																																																																																																																																																																																																						
600	0.17	0.17	0.25	0.25																																																																																																																																																																																																																																																						
700	0.19	0.19	0.28	0.28																																																																																																																																																																																																																																																						
800	0.24	0.24	0.33	0.33																																																																																																																																																																																																																																																						
900	0.29	0.29	0.39	0.39																																																																																																																																																																																																																																																						
1,000	0.34	0.34	0.44	0.44																																																																																																																																																																																																																																																						
1,100	0.38	0.38	0.48	0.48																																																																																																																																																																																																																																																						
1,200	0.46	0.46	0.56	0.56																																																																																																																																																																																																																																																						
1,350	0.56	0.56	0.70	0.70																																																																																																																																																																																																																																																						
1,500	0.68	0.68	0.83	0.83																																																																																																																																																																																																																																																						
1,650	0.99	0.99	0.99	0.99																																																																																																																																																																																																																																																						
1,800	1.11	1.11	1.11	1.11																																																																																																																																																																																																																																																						
2,000	1.31	1.31	1.31	1.31																																																																																																																																																																																																																																																						
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																																																																																																																							
配管工		人	表2-18																																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																																																																																																																							
諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																										
呼び径 (mm)	JWWA 7.5K		JWWA 10K																																																																																																																																																																																																																																																							
	配管工 (人)	普通作業員 (人)	配管工 (人)	普通作業員 (人)																																																																																																																																																																																																																																																						
75	0.06	0.06	0.11	0.11																																																																																																																																																																																																																																																						
100	0.06	0.06	0.11	0.11																																																																																																																																																																																																																																																						
150	0.07	0.07	0.12	0.12																																																																																																																																																																																																																																																						
200	0.08	0.08	0.13	0.13																																																																																																																																																																																																																																																						
300	0.11	0.11	0.17	0.17																																																																																																																																																																																																																																																						
400	0.12	0.12	0.18	0.18																																																																																																																																																																																																																																																						
500	0.14	0.14	0.22	0.22																																																																																																																																																																																																																																																						
600	0.17	0.17	0.25	0.25																																																																																																																																																																																																																																																						
700	0.19	0.19	0.28	0.28																																																																																																																																																																																																																																																						
800	0.24	0.24	0.33	0.33																																																																																																																																																																																																																																																						
900	0.29	0.29	0.39	0.39																																																																																																																																																																																																																																																						
1,000	0.34	0.34	0.44	0.44																																																																																																																																																																																																																																																						
1,100	0.38	0.38	0.48	0.48																																																																																																																																																																																																																																																						
1,200	0.46	0.46	0.56	0.56																																																																																																																																																																																																																																																						
1,350	0.56	0.56	0.70	0.70																																																																																																																																																																																																																																																						
1,500	0.68	0.68	0.83	0.83																																																																																																																																																																																																																																																						
1,650	0.99	0.99	0.99	0.99																																																																																																																																																																																																																																																						
1,800	1.11	1.11	1.11	1.11																																																																																																																																																																																																																																																						
2,000	1.31	1.31	1.31	1.31																																																																																																																																																																																																																																																						

水道工事積算基準及び標準歩掛表 新旧対照表

改定項／備考	新（令和7年7月1日）	旧（令和6年7月1日）																																																																																				
項 149／ 誤字訂正	<p>1-9 管路土工</p> <p>適用</p> <p>(1) 本歩掛は、水道工事の管路開削工事における掘削工に適用する。なお、本歩掛に記載のない歩掛は、土木工事標準積算基準書の歩掛を適用する。</p> <p>(2) バックホウ掘削工は、溝掘り状態の作業土工であり、のり切り状態で施工する場合は別途考慮する。地山の掘削積込みに適用する。</p> <p>(3) 埋戻工は、溝掘り状態の作業条件であり、のり切り状態で施工する場合は別途考慮する。</p> <p>(4) 使用機械</p> <p>① 送・配水管路土工</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">掘削・積込 床掘</td> <td>平均掘削幅 2m以上 道路幅員 6.0m以上</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積 0.8m³ (平積 0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>平均掘削幅 1m以上 2m未満 道路幅員 4.5m以上</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積 0.45m³ (平積 0.35m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員 3.0m以上</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.28m³ (平積 0.20m³)</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.13m³ (平積 0.10m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員 1.6m以上 3.0m未満</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.08m³ (平積 0.06m³)</td> </tr> <tr> <td>タンバ</td> <td>60～80kg</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">埋 戻</td> <td>平均埋戻幅 2m以上 道路幅員 6.0m以上</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積 0.8m³ (平積 0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>平均埋戻幅 1m以上 2m未満 道路幅員 4.5m以上</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積 0.45m³ (平積 0.35m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員 3.0m以上</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.28m³ (平積 0.20m³)</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.13m³ (平積 0.10m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員 1.6m以上 3.0m未満</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.08m³ (平積 0.06m³)</td> </tr> <tr> <td>タンバ</td> <td>60～80kg</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">運 搬</td> <td rowspan="3">—</td> <td rowspan="3">ダンプトラック</td> <td>10 t 積 (バックホウ山積 0.8、0.45m³の場合)</td> </tr> <tr> <td>4 t 積 (バックホウ山積 0.28m³の場合)</td> </tr> <tr> <td>2 t 積 (人力積込又はバックホウ山積 0.08、0.13m³の場合)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">注1. 送・配水管埋設工に伴い施工する小穴掘削（取出工、閉塞工他）は、埋設工の適用機種に準ずる。 注2. 道路幅員 1.6m未満は、「土木工事標準積算基準書（床掘り）」を適用する。 注3. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">～省略～</p>	作業の種類	作業内容	機械名	規 格	掘削・積込 床掘	平均掘削幅 2m以上 道路幅員 6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	平均掘削幅 1m以上 2m未満 道路幅員 4.5m以上	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)	道路幅員 3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.28m ³ (平積 0.20m ³)	小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.13m ³ (平積 0.10m ³)	道路幅員 1.6m以上 3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.08m ³ (平積 0.06m ³)	タンバ	60～80kg	埋 戻	平均埋戻幅 2m以上 道路幅員 6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	平均埋戻幅 1m以上 2m未満 道路幅員 4.5m以上	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)	道路幅員 3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.28m ³ (平積 0.20m ³)	小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.13m ³ (平積 0.10m ³)	道路幅員 1.6m以上 3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.08m ³ (平積 0.06m ³)	タンバ	60～80kg	運 搬	—	ダンプトラック	10 t 積 (バックホウ山積 0.8、0.45m ³ の場合)	4 t 積 (バックホウ山積 0.28m ³ の場合)	2 t 積 (人力積込又はバックホウ山積 0.08、0.13m ³ の場合)	<p>1-9 管路土工</p> <p>適用</p> <p>(1) 本歩掛は、水道工事の管路開削工事における掘削工に適用する。なお、本歩掛に記載のない歩掛は、土木工事標準積算基準書の歩掛を適用する。</p> <p>(2) バックホウ掘削工は、溝掘り状態の作業土工であり、のり切り状態で施工する場合は別途考慮する。地山の掘削積込みに適用する。</p> <p>(3) 埋戻工は、溝掘り状態の作業条件であり、のり切り状態で施工する場合は別途考慮する。</p> <p>(4) 使用機械</p> <p>① 送・配水管路土工</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">掘削・積込 床掘</td> <td>平均掘削幅 2m以上 道路幅員 6.0m以上</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積 0.8m³ (平積 0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>平均掘削幅 1m以上 2m未満 道路幅員 4.5m以上</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積 0.45m³ (平積 0.35m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員 3.0m以上</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.28m³ (平積 0.20m³)</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.13m³ (平積 0.10m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員 1.6m以上 3.0m未満</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.08m³ (平積 0.06m³)</td> </tr> <tr> <td>タンバ</td> <td>60～80kg</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">埋 戻</td> <td>平均埋戻幅 2m以上 道路幅員 6.0m以上</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積 0.8m³ (平積 0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>平均埋戻幅 1m以上 2m未満 道路幅員 4.5m以上</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積 0.45m³ (平積 0.35m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員 3.0m以上</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.28m³ (平積 0.20m³)</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.13m³ (平積 0.10m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員 1.6m以上 3.0m未満</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.08m³ (平積 0.06m³)</td> </tr> <tr> <td>タンバ</td> <td>60～80kg</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">運 搬</td> <td rowspan="3">—</td> <td rowspan="3">ダンプトラック</td> <td>10 t 積 (バックホウ山積 0.8、0.45m³の場合)</td> </tr> <tr> <td>4 t 積 (バックホウ山積 0.28m³の場合)</td> </tr> <tr> <td>2 t 積 (人力積込又はバックホウ山積 0.08、0.13m³の場合)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">注1. 送・配水管埋設工に伴い施工する小穴掘削（取出工、閉塞工他）は、埋設工の適用機種に準ずる。 注2. 道路幅員 1.6m未満は、「土木工事標準積算基準書（床掘り）」を適用する。 注3. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">～省略～</p>	作業の種類	作業内容	機械名	規 格	掘削・積込 床掘	平均掘削幅 2m以上 道路幅員 6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	平均掘削幅 1m以上 2m未満 道路幅員 4.5m以上	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)	道路幅員 3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.28m ³ (平積 0.20m ³)	小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.13m ³ (平積 0.10m ³)	道路幅員 1.6m以上 3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.08m ³ (平積 0.06m ³)	タンバ	60～80kg	埋 戻	平均埋戻幅 2m以上 道路幅員 6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	平均埋戻幅 1m以上 2m未満 道路幅員 4.5m以上	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)	道路幅員 3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.28m ³ (平積 0.20m ³)	小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.13m ³ (平積 0.10m ³)	道路幅員 1.6m以上 3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.08m ³ (平積 0.06m ³)	タンバ	60～80kg	運 搬	—	ダンプトラック	10 t 積 (バックホウ山積 0.8、0.45m ³ の場合)	4 t 積 (バックホウ山積 0.28m ³ の場合)	2 t 積 (人力積込又はバックホウ山積 0.08、0.13m ³ の場合)
作業の種類	作業内容	機械名	規 格																																																																																			
掘削・積込 床掘	平均掘削幅 2m以上 道路幅員 6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)																																																																																			
	平均掘削幅 1m以上 2m未満 道路幅員 4.5m以上		排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)																																																																																			
	道路幅員 3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.28m ³ (平積 0.20m ³)																																																																																			
		小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.13m ³ (平積 0.10m ³)																																																																																			
	道路幅員 1.6m以上 3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.08m ³ (平積 0.06m ³)																																																																																			
		タンバ	60～80kg																																																																																			
埋 戻	平均埋戻幅 2m以上 道路幅員 6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)																																																																																			
	平均埋戻幅 1m以上 2m未満 道路幅員 4.5m以上		排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)																																																																																			
	道路幅員 3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.28m ³ (平積 0.20m ³)																																																																																			
		小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.13m ³ (平積 0.10m ³)																																																																																			
道路幅員 1.6m以上 3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.08m ³ (平積 0.06m ³)																																																																																				
	タンバ	60～80kg																																																																																				
運 搬	—	ダンプトラック	10 t 積 (バックホウ山積 0.8、0.45m ³ の場合)																																																																																			
			4 t 積 (バックホウ山積 0.28m ³ の場合)																																																																																			
			2 t 積 (人力積込又はバックホウ山積 0.08、0.13m ³ の場合)																																																																																			
作業の種類	作業内容	機械名	規 格																																																																																			
掘削・積込 床掘	平均掘削幅 2m以上 道路幅員 6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)																																																																																			
	平均掘削幅 1m以上 2m未満 道路幅員 4.5m以上		排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)																																																																																			
	道路幅員 3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.28m ³ (平積 0.20m ³)																																																																																			
		小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.13m ³ (平積 0.10m ³)																																																																																			
	道路幅員 1.6m以上 3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.08m ³ (平積 0.06m ³)																																																																																			
		タンバ	60～80kg																																																																																			
埋 戻	平均埋戻幅 2m以上 道路幅員 6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)																																																																																			
	平均埋戻幅 1m以上 2m未満 道路幅員 4.5m以上		排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)																																																																																			
	道路幅員 3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積 0.28m ³ (平積 0.20m ³)																																																																																			
		小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.13m ³ (平積 0.10m ³)																																																																																			
道路幅員 1.6m以上 3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積 0.08m ³ (平積 0.06m ³)																																																																																				
	タンバ	60～80kg																																																																																				
運 搬	—	ダンプトラック	10 t 積 (バックホウ山積 0.8、0.45m ³ の場合)																																																																																			
			4 t 積 (バックホウ山積 0.28m ³ の場合)																																																																																			
			2 t 積 (人力積込又はバックホウ山積 0.08、0.13m ³ の場合)																																																																																			

水道工事積算基準及び標準歩掛表 新旧対照表

改定項／備考	新（令和7年7月1日）	旧（令和6年7月1日）
項 314～319／ 浄水場歩掛削除	削除	<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">第4節 浄水場施設委託歩掛</p> <p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 0.9em;">4-1 塩素注入設備等点検清掃委託 省略（P314～315）</p> <p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 0.9em;">4-2 寒川浄水場薬品注入設備点検委託 省略（P316）</p> <p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 0.9em;">4-3 土屋ケーキ処分浸出水処理施設保守点検業務委託 省略（P317～318）</p> <p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 0.9em;">4-4 膜ろ過設備保守点検委託 省略（P319）</p>